



「郡雄結心」650名の頑張りでチーム郡の輝きを  
しっかり表現できた素敵な一日になりました。  
保護者の皆様には、たくさんの温かい激励の言葉をいただき、  
誠にありがとうございました。



保護者の皆様へ

暑さ寒さも彼岸までと言われますが、体育大会が終了すると、野山に咲く赤い彼岸花と共にさわやかな秋が到来してきました。今年もコロナ禍に加え、台風や豪雨に気を抜けない日々が続いていただけに、何をすることも最適な、このさわやかな秋という季節が、少しでも長く続くことを切に願っているところです。

さて、9月22日(木)に開催しました本校第76回体育大会に際しましては、開催延期のための平日開催に加え、コロナ対策として入場制限をお願いする中でありますが、保護者の皆様にはたくさんのご参観と温かい激励の言葉をいただきましたこと、誠にありがとうございました。おかげさまで、本年度の体育大会スローガン「郡雄結心」のもと、650名の生徒たちは競技に演技にグラウンド狭しと躍動し、練習の成果を十分に発揮することができました。これもひとえに保護者・PTAの皆様の本校教育活動に対するご理解とお力添えのおかげだと深く感謝しております。この体育大会の成功を、生徒一人一人の進路実現と更なる郡中学校の発展のための力として、これからも日々の教育活動に生徒たちと共に真摯に取り組んで参ります。今後とも本校教育活動にご協力とご支援のほどよろしく申し上げます。



## 体育大会の輝き、そして、頑長を、次の自分の生き方につなげていく。 そのために大切なこと。それは、「切り替え」と「新たな目標設定」だと考えます!

体育大会を通して、本校の生徒達は、一つ一つの活動に一生懸命に取り組むことができる、素直で誠実な生徒達であるということを改めて認識することができました。また、当然ながら、そこにはこれまでご指導いただいた先生方の確かな力添えがあったことも間違いありません。だからこそ、今回の体育大会を通して、ご覧いただきました現在の郡中学校の姿は、まさに生徒達と先生方が思いを一つにして作り上げた「チーム郡」の姿であると思っています。

そんな、「チーム郡」の生徒一人一人にとって、この秋という季節を「実りのある秋」にするために、私達教師が、そして保護者の方々が、一番身近な大人として何を伝え、何を意識させていけばいいのか? もちろん今回の体育大会での頑長りを賞賛し、生徒の自己肯定感や自己有用感を高めていくことはとても大切なことだと思います。

しかし、それだけで終わらせるのではなく、「体育大会の輝き、そして頑長りを、次は自分の生き方につなげていく」。その方向性を示唆し、新たな一歩につなげられるよう支援していくことも、より必要なことだと思います。

そして、そのために大切なこと、それが「切り替え」と「新たな目標設定」だと考えます。過去の栄光に固執することなく、次の栄光を成し遂げるための「切り替え」をし、「新たな目標」に向かって歩み出す。またその中でこそ、これまでの経験や知識というものも活かしてくるのだと思います。中学3年生は進路決定まであと2ヶ月を切りました。また1・2年生もそんなに遠い未来のことではありません。ぜひ、ご家庭でも、生徒一人一人が自分の力で新たな一歩を踏み出せるよう、この「切り替え」と「新たな目標設定」の2つのキーワードをもとに、お子様方との話し合い・温かい励ましの声かけをよろしく申し上げます。

今、この瞬間から、  
また、あなたの新たなステージが  
始まるのです。  
**実りの秋に向けて  
乗り遅れるな!**  
76回体育大会お疲れさまでした  
そして、ありがとうございました!  
650名の頑張り  
チーム郡の輝きを  
しっかり表現できた  
素敵な一日になりました。  
そして、また次の目標を目指して  
歩き始める時、  
大切なことば、  
**「切り替え」**

# 「新たな目標設定」のために その1 今後のテストスケジュール



生徒のみなさんへ  
 自分の夢や希望の実現、そして近い将来としては、自分の希望する高校に合格し進学するため、しっかりと勉強していますか？ 確かに、いざテスト勉強に取りかかると、その勉強の難しさや意外と勉強には時間がかかることに直面することと思います。  
 しかし、その勉強の難しさや時間に対して粘り強く取り組み、継続させることができるからこそ、テストの点数が少しずつ上がり、それが自分の成績に反映されてくるのだと思います。そして、その取組こそが自分の希望や夢に近づけ、進路をより確実なものにしてくれるのです。  
 決して諦めることなく、自分の可能性を信じる中で「新たな目標」を設定し、日々の学習にしっかりと取り組んでいきましょう。  
 校長より

## その2 全ての学年で高校受験は始まっていることをもう一度確認しておこう！



中学校から受験(検)する高校へ送付する調査書の成績=内申点は、各学年ごとに確定した成績の合計点を高校側へ送付しています。ちなみに、内申点の満点は 評定5×9教科×3学年=135点ということになります。ですから、1年生で確定した成績をそのまま高校へ、当然ながら2年生、3年生で確定した成績もそのまま高校へ、志望校の受験(検)時に、調査書に記載して送付しているのです。つまり、高校受験は3年生に限ったことではなく、1・2年生のみなさんの高校受験も、もうすでに始まっているということになるのです！

右側の記事をご一読ください。

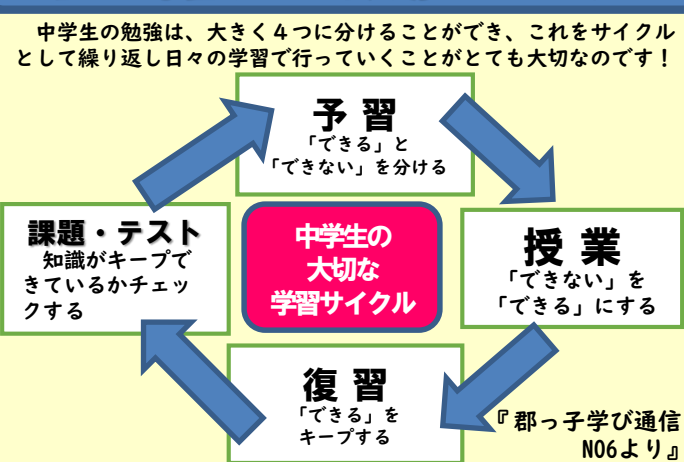
## その3 3年生第3回実力テスト& 1・2年生第2学期中間テスト時間割

学年	テスト名	9月29日(木)			9月30日(金)		
		1校時	2校時	3校時	1校時	2校時	3校時
3年生	第3回実力テスト	国語	英語	理科	社会	数学	授業金3
2年生	第2学期中間テスト	音楽	理科	社会	国語	英語	数学
1年生		数学	社会	英語	音楽	国語	理科

## その4 実力テスト&中間テストを前に… 「できない」を「できる」にする勉強を大切に！

●勉強とは「できない」を「できる」にすること・・・  
 【POINT1】 テスト勉強に取り組んでいても、わからない、難しいからと言って、途中で諦めてしまい、答え合わせもしないことが多くありませんか。答え合わせをしないと、そもそも「何ができて、何ができていないのか」を知ることはできません。また、間違えた問題の解き直しをしないと、「本当にできるようになったか」をチェックすることもできません。【問題を解く→答え合わせをする→解き直し】というサイクルを大切に、テスト勉強に取り組んでいきましょう！  
 【POINT2】 「英単語は書いて覚えましょう」ということはよく言われます。でも、必死に書いている英単語・・・本当は数回書いた時点で覚えてしまっているかもしれません。できることを繰り返しやっても、それは勉強にはなりません。数学も同じです。解ける問題だけ解いてもそれは勉強にはなりません。「できない」ことを「できる」にする勉強の時間を大切にしましょう。  
 『郡っ子学び通信N06より』

## その5 実りの秋に向けて… 日々の学習サイクルを大切にしよう！



## その6 最後に… 「1.01の法則」と「0.99の法則」について

**1.01の法則**  
 $1.01の365乗 = 37.8$   
 コツコツ努力すれば、やがて大きな力になるのです。

**0.99の法則**  
 $0.99の365乗 = 0.03$   
 少しずつサボれば、やがて力はなくなります。

結局、自分の日々の取組が、自分に跳ね返ってくるのです。自分の夢や希望の実現に向けて、大切な学習にしっかりと取り組んでいきましょう。